

平成26年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北中城村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額 ①	追加額 ②	合計額 (①+②)
		31,200,000	410,477	410,477		410,477

(単位:千円)

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費						振興計画該当箇所	備考					
							交付対象事業費			交付対象外経費									
							A	B	C	負担額					G				
										D	E	F							
							沖縄県	市町村	その他										
合 計							517,905	513,107	410,477		102,630		4,798						
1	ツーリズム「北中城」促進事業	国内外の観光客誘致や観光環境の強化に向けて、世界遺産に登録された『中城城跡』や国指定重要文化財『中村家住宅』など、数多く存在する貴重な歴史文化遺産を活かし、付加価値を加えた魅力ある観光地の形成に取り組むと共に、新たな観光資源発掘や観光団体の育成・強化を図り、本村を訪れる観光客の満足度を向上するため、平成27年度にオープンする大型商業施設と連携した観光客おもてなし事業を促進していく。また、墓地散在化の抑制と整理、景観的な配慮や住環境の改善を図るといったこれまでの取組とあわせて、沖縄独特の墓地問題の解決に取り組むため、公営墓地整備に向けた取組を実施する。	イ	10	24	6	34	3	200,767	200,067	160,050		40,017		700	3	3	(2)	イ
①	あやかりの杜滞在型施設活用事業	長期滞在型のある宿泊施設、キャンプ場等がある「あやかりの杜」を活用した、野外活動や沖縄の自然や伝統文化の学習等を実施する。	イ	5	24	6	29	3	5,000	5,000	4,000		1,000			3	3	(2)	ウ
②	歴史文化散策路ネットワーク整備事業	誘客を図るため、世界遺産「中城城跡」を核として、村内にある歴史文化遺産の活用と、村の魅力を発信するとともに、徒歩で周遊できる散策遊歩道整備を実施する。散策遊歩道整備の実施箇所は、重点地区となっている喜舎場・仲順地区とする。	リ	6	24	7	30	3	28,067	28,067	22,453		5,614			3	1	(5)	7
③	北中城まつり活性化事業	県内外の誘客及び村民コミュニケーション醸成を図るため、夏場の祭りとして、沖縄の伝統文化である「青年エイサー」、秋場の「北中城まつり」の開催、そして冬場の祭りとして、沖縄の温暖な気候を活かした日本一早い「ひまわりまつりin北中城」を開催する。	イ	10	24	6	34	3	19,517	18,817	15,053		3,764		700	3	3	(2)	オ
④	荻道・大城湧水群周辺環境整備事業	平成の名水百選に選ばれた湧水群について、新たな観光資源としての活用を目指し、水質の調査や、世界遺産「中城城跡」のすぐ近くに点在するという環境を活かし、湧水群周辺整備を実施する。	イ	5	24	6	29	3	17,162	17,162	13,729		3,433			3	3	(2)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 年 月	事業 終了 年 月	A	B	C	交付対象事業費				G				
										交付金交付額								
										負担額								
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他													
4	農水産アクティビティ事業	北中城村の第1次産業・第2次産業・第3次産業の連携を図り、農水産物の付加価値を高め、村全体の産業振興に取り組むため、本村独自のブランドの形成とブランドプロモーションのためのPR強化を図りながら販路の拡大を推進する。また、農水産業の安定化を図るため、経営改善指導や軟弱野菜生産支援による生産の安定、循環型農業の推進など取り組みを行う。	ニ	10	24	7	34	3	43,156	39,208	31,365	7,843	3,948	3	3	(9)		
①	地域ブランド構築事業	産業振興、担い手育成を図ることを目指し、農水産物資源を活かし付加価値を高めるための北中城村独自のブランド化に向けた商品開発を行う。また商品選定委員会を選定された特産品の販売拡大や県外物産フェアへの出店を行う。また、本村の観光及びブランドプロモーションのためのパンフレットを作成し、PR強化を図る。	ニ	10	24	7	34	3	24,480	22,032	17,625	4,407	2,448	3	3	(9)	イ	10月変更(事業概要・事業費変更)
②	軟弱野菜生産支援事業	村内の農家は露地生産が多く、天候不良による影響を受けやすく計画生産が難しい状況にある。耐候性野菜栽培施設(パイプハウス)を導入し、軟弱野菜の産地形成に取り組む。	ハ	5	25	6	30	3	15,000	13,500	10,800	2,700	1,500	3	3	(7)	7	
③	農業経営改善支援事業	生産性の向上と後継者不足及び耕作放棄地の解消を目指し、農業者の技術支援及び助言と、就農を希望する若者の人材育成のため、農業経営改善支援員を派遣する。	ハ	10	24	7	34	3	3,676	3,676	2,940	736		3	3	(7)	エ	5月変更(事業費変更)
5	① 災害時要援護者避難支援事業	観光客を含む災害時要援護者の円滑な避難を図るため、避難支援事業及び自主防災組織等への災害時の要援護者支援に活用する防災資機材を整備し、支援体制の整備・強化を行う。	レ	5	24	6	29	3	4,704	4,554	3,643	911	150	3	2	(4)	イ	
6	エコアクション推進事業	村全域を植物公苑と見立て、特徴的な自然の保全や観光拠点周辺及び住宅地内の緑化促進を実施するとともに、北中城村新エネルギービジョンに掲げられた「クリーンエネルギーの導入」、「省エネルギー化」及び「リサイクルの促進」などの長期目標の達成に向けたエコアクションプログラムの策定と、CO2削減の取り組みの先駆けとして公共施設への太陽光発電システムの設置、照明器具のLED化を行う。	レ	10	24	7	34	3	49,197	49,197	39,357	9,840		3	1	(3)		
①	全村植物公苑化推進事業	本村まちづくりの基本目標の1つである「全村植物公苑づくり」のもと、村全体を植物公苑とみため、観光拠点周辺の地域緑化を行う。	イ	10	24	7	34	3	9,497	9,497	7,597	1,900		3	1	(6)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外 経費									
					年	月	年	月	A		B			C	負担額				
					年	月	年	月							D	E	F	G	
②	公共施設等エコアクション推進事業	北中城村全体でCO2削減に向けたエコアクションの先駆けとして、公共施設においてクリーンエネルギー(太陽光)の先行導入と照明機器等の省エネルギー化のためのLEDへの切り替え、エコアクションプログラムの策定を行う。	レ	6	24	12	30	3	39,700	39,700	31,760		7,940			3	1	(3)	7
7	国際化・ICT人材教育推進事業	国際化社会に対応できる人材の育成に向けて、外国人や英会話能力の優れた講師による生きた英語による英会話指導を幼稚園・小中学校で行うとともに、子どもから大人までを対象に米国の教育機関の講座を開講する。また、英語圏だけではなく、本村の海外子弟の多い地域へ派遣を行い、国際人材の育成を図る。	チ	10	24	7	34	3	16,145	16,145	12,915		3,230			3	5	(4)	
①	総合英会話指導支援事業	国際性豊かな人材育成を目指し、外国人や英会話能力の優れた講師による生きた英語に触れることにより「総合的な学習の時間」や「特別活動」などの時間において、国際理解教育の一環として、指導員による英会話指導を行う。	チ	10	24	7	34	3	6,552	6,552	5,241		1,311			3	5	(4)	7
②	アメリカ教育機関ネットワーク形成事業	国際化社会に対応できるように、子どもから大人までを対象とした人材育成・教育方法等を教育現場に活かすため、米国の教育機関(ワシントン州立大学)とWEBシステムを活用して、米国大学教員による集中講座を行う。	チ	10	24	8	34	3	4,755	4,755	3,804		951			3	5	(4)	7
③	海外子弟青年交流事業	友好親善と国際交流の推進を図るため、本村出身者が多く経済発展を遂げている南米3カ国(ペルー、アルゼンチン・ブラジル)及び交流可能な海外村人会に研修生を派遣する。また、世代交代が進行する海外子弟の青年に、沖縄の文化・伝統芸能の習得によるウチナンチュとしてのルーツを再確認してもらい、海外と本村を結ぶ懸け橋となる人材育成を図る。	チ	10	24	7	34	3	4,838	4,838	3,870		968			3	5	(4)	7
8	歴史文化継承基盤整備事業	世界遺産「中城城跡」を含め、村内の歴史風致資産調査と、学校での歴史教育や歴史研究者、郷土史家らの文化財活用のためのデータベース化を図る。	リ	6	24	7	30	3	25,969	25,969	20,775		5,194			3	1	(5)	
①	琉球歴史風致資産調査事業	村内に所在する旧跡・文化財等の現況を把握するための現地調査(所見作成・写真等記録作成・位置測量等)を実施するとともに、調査成果や既存の資料について情報発信のための資料整理(台帳の整理とPC打ち込み・実測図作成・材質分析等)を行う。	リ	6	24	7	30	3	23,315	23,315	18,652		4,663			3	1	(4)	7
②	中城間切ノロ関係資料集作成事業	島袋ノロらが活動していたとされる近世～近代の中城間切(当時の行政単位で現在の北中城村・中城村)に焦点を絞り、ノロが執り行った祭祀実態などを明らかにするため、それぞれのノロが管轄した拝所の現地調査や、関連資料(古文書・位牌等)の収集や聞き取り調査を実施する。	リ	6	24	7	30	3	2,654	2,654	2,123		531			3	1	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考					
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費 G								
					年	月	交付金交付額 C	負担額										
					年	月		沖縄県 D	市町村 E		その他 F							
9	① 特別支援教育支援員配置事業	村内の幼稚園、小学校、中学校に在籍する園児・児童・生徒のうち、特別に支援を要する子ども達に対し、支援員を配置することで、障害のある子どもが他の子どもと平等に教育をうけることができるよう環境の充実を図る。	チ	9	25	4	34	3	29,429	29,429	23,543		5,886		3	2	(2)	エ
10	① 健康長寿のまちづくりアクション事業	本村は平成26年3月、村民一人ひとりの健康づくりを通して「村民の楽しみ・生きがい増」「村民の所得増」「産業振興・観光振興」等、様々な良い効果が出ることを目標とした「北中城村 健康長寿のまちづくり計画」を策定した。本年度においては、「女性長寿日本一のPR事業」や「健康づくり村民会議」を実施するとともに、経済・産業・観光・教育・環境・都市基盤など様々な分野が連携し、「心と体」の健康づくりと「暮らし」の環境づくりについて、地域住民が一体となって取り組むためのアクションプラン策定を行う。	ヌ	3	26	10	29	3	3,000	3,000	2,400		600		3	2	(1)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。